

## (6) USB メモリなど記憶媒体の利用について

個人用のデータは、USB メモリ、ハードディスクなどの各種記憶媒体に保存することもできます。これらの記憶媒体はコンパクトで使いやすいなど利便性が高い反面、置き忘れやすく、紛失・盗難などの可能性が高いです。持ち歩き利用する場合は、十分に注意してください。

### ✓【USB メモリの取り外し方】

データの読み込み、書き込みなどの作業中に USB メモリを取り外すと、データが破損したりすることがあります。このようなトラブルを防ぐために、「ハードウェアを安全に取り外してメディアを取り出す」アイコンを利用して、システム上で停止処理してから USB メモリを取り外します。



### ✓【USB メモリ利用上の注意点】

PC 演習室での USB メモリの忘れ物が、非常に多くなっています。PC からの抜き忘れに注意してください。また以下のようなことに注意して使用しましょう。

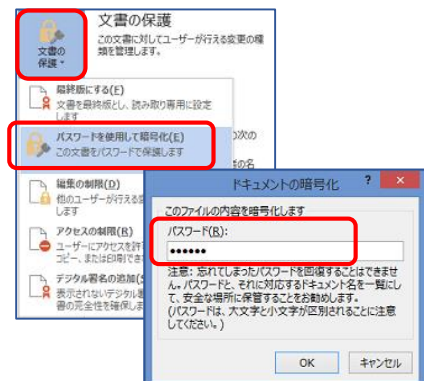
#### ■ ファイルのバックアップ

USB メモリも、故障することがあります。データは必ず、個人用フォルダや OneDrive などにバックアップしておきましょう。破損したデータを復旧させることは、基本的にできません。

#### ■ 重要なデータは暗号化する

紛失した場合、暗号化などの対策をしておかないと、第三者に大切な情報を見られてしまいます。個人情報などの大切なデータは暗号化しておきましょう。本学で使用している Office2013 では、作成したデータを簡単に暗号化することができます。

- ① メニューバーで「ファイル」をクリックします。
- ② 「文書の保護」をクリックしてメニューを表示し、「パスワードを使用して暗号化」を選択します。
- ③ パスワードを入力します。

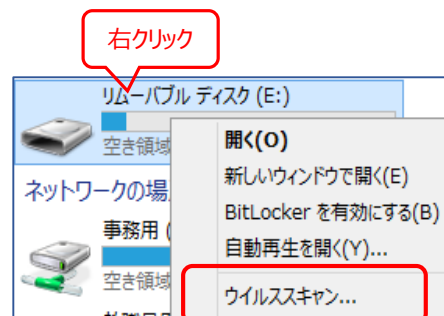


※ パスワードを忘れるとファイルが開けなくなりますので、注意してください。

#### ■ ウィルス感染に注意

USB メモリを介して感染するウィルスがあります。学内の PC には全体にウィルスセキュリティソフトが導入されていますので、ウィルスチェックができます。

- ① USB メモリを PC 本体にさします。
- ② エクスプローラが開きますので「PC」をクリックします。
- ③ 「リムーバブルディスク」の上で右クリックするとメニューが表示されますので、「ウイルススキャン」を選択します。



※ ウィルスが検出されたら、情報センターまでご連絡ください。